

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	安曇野市教育委員会					
代表者名	氏名	橋渡 勝也			役職名	教育長
主たる事務所の所在地	安曇野市豊科6000番地					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	9 8 地方公務				
主たる事業の概要	市教育委員会					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,352	2,134	2,473		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5,006		5,252		
調整後排出量	t-CO ₂	5,006	4,541	5,241		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	56		60		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	61				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

☒	ホームページ	http://www.city.azumino.nagano.jp/
☐	印刷物の閲覧	
☐	その他	

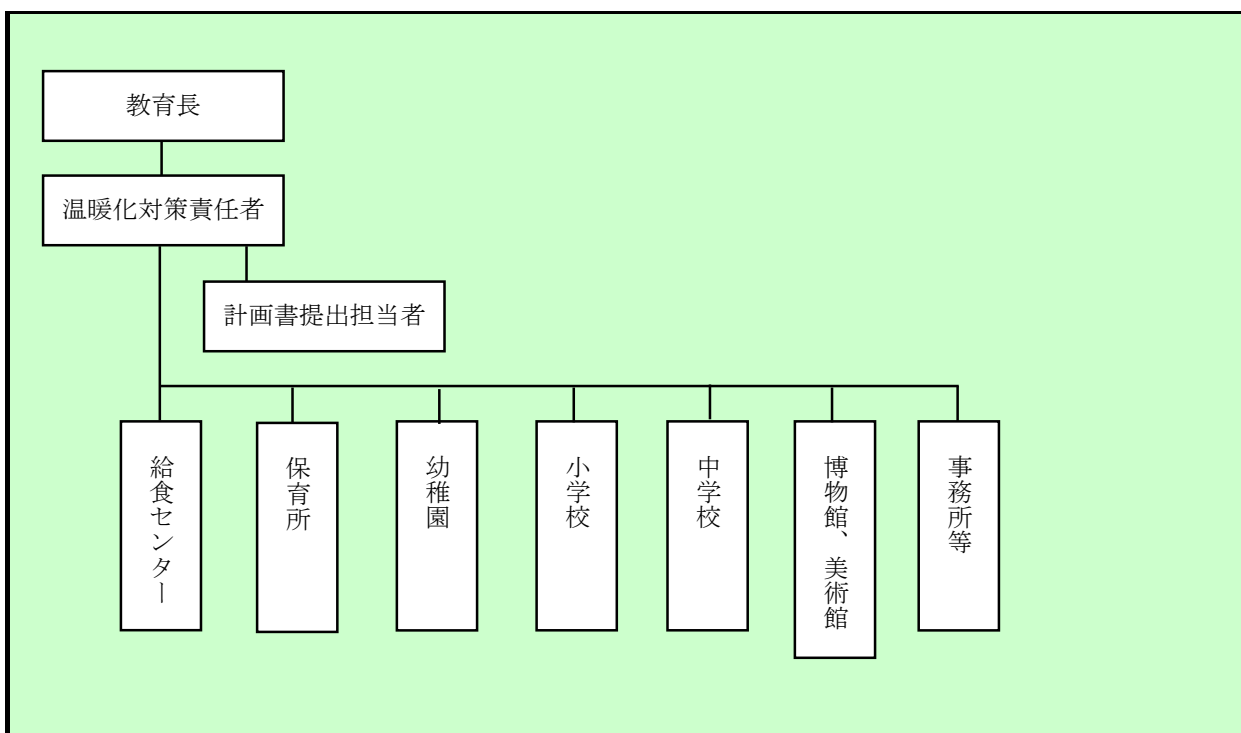
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

安曇野市地球温暖化防止実行計画（地方公共団体実行計画（事務事業編）に該当）に則り、市は自らも一つの消費者・事業者であることを認識し、すべての事務・事業において、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量などの地球温暖化防止に向けた取り組みを率先して行い、温室効果ガス排出量の抑制に努めます。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年度 CO2排出量50%削減 (2013年度比)
削減計画 の概要	第2次地球温暖化対策実行計画（地方公共団体実行計画（区域施策編）に該当）を策定し（2023年3月）、2030年度までに市域のCO2排出量を50%削減する（2013年度比）目標を設定しました。市も一つの事業者として、気候変動による危機意識を強く持ち、公共施設への再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギー化等に努めます。					
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐	再エネ100宣言 RE Action	☐	その他

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

環境審議会（年5～6回）

基準年度	基準排出量	5,006	t-CO ₂	延床面積(換算)	2,247.26	単位	百㎡
2022年度	調整後排出量	5,006	t-CO ₂	基準原単位	2.23	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	4,541	t-CO ₂	目標原単位	2.02	t-CO ₂ /	百㎡
2025年度	目標削減率	9.28	%	目標削減率	9.28	%	
目標設定に関する説明	年3.20%以上の排出抑制を目標とする。						
第一年度	排出量	5,252	t-CO ₂	延床面積(換算)	2,254.08	単位	百㎡
	削減率	-4.92	%	原単位	2.33	t-CO ₂ /	百㎡
2023年度	調整後排出量	5,241	t-CO ₂	原単位削減率	-4.49	%	
	削減率	-4.70	%				
排出量等の増減理由	前年度よりも夏期気温が高いことによりエアコン使用量が増加した。学校校舎の長寿命化工事に伴い仮設校舎を使用し始めた。感染症が落ち着いたことにより施設使用機会が増加した。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積(換算)		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積(換算)		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	61	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	発電設備	太陽光発電設備の導入	2023～ 2025	679.85		
2	エネ起	一般管理事項	目標設定	2023～ 2025		2023	
3	エネ起	空調機	設定温度、湿度の適正化	2023～ 2025		2023	
4	エネ起	空調機	運転時間、ファン動力の軽減対策	2023～ 2025		2023	
5	エネ起	給湯・給排水	給湯温度設定	2023～ 2025		2023	
6	エネ起	照明設備	適正照度の管理	2023～ 2025			
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	233	960	233		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	13	0	13		
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0		0		
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0		0		
FIT非化石証書	千kWh/年	0		0		
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年	0		0		
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年	0		0		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	208	1,161	209		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	削減目標に 対する不足分	25		
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	66	5,006	67	5,252				
合計	66	5,006	67	5,252				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	1		
合計	0	1	0	0
自動車総数	56	60		
次世代自動車導入割合		1.7		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利便促進	私用車の駐車場を有料とするディスインセンティブの設定
自転車の利便促進	スマートムーブ通勤ウィークの実施 近距離移動時の自転車使用
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	デマンド交通の活用
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	現状導入無し（導入検討中）
物流の合理化	施設間メール便の効率化

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
		名称	
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☒	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2023
☐	その他		

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）